科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
農林体験セミナー	藤枝　律子	実習	2		2,3	3	3

授業概要 授業目的	①農場コース(土は生きている) ・水田、畑地、果樹園、茶園、畜産ならびに農産物加工などの学習を通して、作物生産において土が示す両側面の相互関係について理解するとともに、両側面の持続的発展の方向を探る。 ・2022年8月31(水)～9月2日(金)の3日、農場で実施予定(宿泊) ②演習林コース(森は生きている) ・流域環境保全における森林の重要性について現場教育を通して体験的に学習するため、平倉演習林(津市美杉町)において3日間の実地演習・講義を実施する。
到達目標	①農場コース(土は生きている) ・土と食糧生産の関係、三重の地域特産物の歴史と現在、食糧を取り巻く世界ならびに国内情勢、食の安全・安心などに関する認識を高めることで、農や食を正しく理解する。 ②演習林コース(森は生きている) ・森林環境と森林資源が広く人間生活を支えていることを知る。 ・演習林の役割や自然状態が維持されている現場での教育・研究の重要性を理解する。
学習内容	①農場コース(土は生きている) 　三重の特産農産物の概要/ダイズの栽培管理/世界と日本の食料事情/イネの収穫/肉牛(松阪牛)　の肥育管理/豆腐作り/食の安全・安心と社会/茶(伊勢茶)の加工Ⅰ(茶の栽培、歴史、加工の　原理など)/茶(伊勢茶)の加工Ⅱ(茶の加工の実践)/ウンシュウミカン(南紀ミカン)の栽培　管理Ⅰ(一年を通したウンシュウミカンの栽培管理の概要)/ウンシュウミカン(南紀ミカン)　の栽培管理Ⅱ(摘果、水管理など栽培管理の実践)/うどん作りⅠ(うどん作りの歴史、加工の　原理など)/うどん作りⅡ(うどん作りの実践)/授業の総括 ②演習林コース(森は生きている) 　演習林の概要，宿舎利用に関する注意事項の説明/森林の多面的機能についての林内学習/天然生林・二次林の林分構造と植生観察/紀伊半島暖温帯に位置する演習林の特徴的な樹木を覚える/人　工林施業の解説，渓流沿いの土砂災害見学/映画「WOODJOB!」ロケ撮影と日本の森林・林業　の課題解説/身近な木製品とトレーサビリティについて調べる/林業体験*:人工林内での間伐・　伐倒から玉伐り*オンラインの場合:同内容をオンライン講義(現地撮影ビデオにる)/林産加　工*:コースター加工，丸太ベンチ製作/BBQ*:野外活動と木質資源のエネルギー活用と環境に　ついて学ぶ！/環境学習*:涼しい森林渓流環境での散策学習とふりかえり*オンラインの場合:　小課題を各自/グループでプレゼン/レポート作成/WOODJOB!ロケ地，御神木，木材市場など　を経由し帰学/ディスカッション/最終レポート作成
予習内容 復習内容	事前:課題に沿った予習をしておくこと。 事後:授業項目で課される課題について、レポートなどにまとめること。
教科書	・必要に応じ資料等を配布する。
成績評価	①レポートならびに授業態度を総合判断する。 ②演習への取り組み態度(50%)、レポート(50%)。
実務経験	
その他 特記事項	・この授業科目は、三重大学の夏季集中授業に本学の学生も参加し、生物資源学部の農場や演習林での講義・実習・体験学習を行うものです。本講義は、①農場コースと、②演習林コースの2コースがありますが、両コースの同時受講はできません。 ・詳細は、三重大学から発表があり次第掲示します。 ・状況により変更される可能性があるので、ご注意ください。 ・希望者多数の場合は選考により受講生を決定します。 ・受講要件　学生教育研究賠償責任保険に加入すること。